

(第三種郵便物認可)

表紙

静岡

こだわりの静岡家具が並ぶ組合員のブース―東京ビッグサイト



漆塗りの机や棚 細かな装飾雑貨

県家具工業組合は17日、東京ビッグサイトで始まった家具の国際見本市「IFFT/インテリアライフスタイルリビング」(日本家具産業振興会など主催)に出展した。安価な海外製品の台頭や住環境の変化などで厳しい状況に業界が置かれる中、国産家具にこだわる企業など県内6社が新作を発表し、小売店などと活発な商談を行った。

静岡の家具技術力PR



仮契約書に署名する。握手をする。

7万円(県内3位)になる見込み(いずれも2011年度実績)。今後は11月2日に4

国際見本市に6社が新作

福井木工所(静岡市)は漆塗りの机や棚などを展示した。フローリングの床が多い現代の住まいに合わせて和だんすに脚を付けるなど伝統を生かしながら工夫を施している。外国人からの注文も多く、3代目の福井英之さん「需要は伸びている。国産品を選ぶ客はどの時代も必ずいる」と話した。

インテルナ南條(同市)は刺しゅうをイメージして細かな模様を施した自社ブランド「パリの雑貨屋」の商品を紹介。装飾のないシンプルな雑貨を並べる出展が多い中、職人の技術力の高さを見せた。県内からはこの2社のほか起立木工、市川木工、DCS CO

県内初磐田市が制度創設へ

磐田市は17日、大規模ソーラー)など大規模新エネルギー施設誘致模太陽光発電所(メガ

促進を目的とした補助制度を創設する方針を明らかにした。市によると、同種の補助制度創設は県内初だという。

取得費などを除く事業経費の10分の1以内で1000万円上限。事業期間は2014年度末まで。

同市内では建設業堀内土木の堀内豊社長がメガソーラー事業参入する目的で新会社を設立。同社所有地にソーラーパネル6400枚を設置する方針を示している。

対象事業は新エネルギー施設の新設事業で、発電出力1000kw以上▽再生可能エネルギー▽特別措置法の規定で経済産業相の認定を受けた施設▽同法の規定による特定契約を電気事業者と締結済み▽新規雇用1人以上

9月の静岡ガス販売量4.4%減

9月のガス販売量は前年同月比4.4%減の1億1342万立方メートル、6カ月連続で前年実績を下回った。下落幅は8月(4.0%減)から拡大した。

工業用は4.4%減の5692万立方メートル、卸売も5.1%減の4536万立方メートル、いずれも供給先の需要が落ち込んだ。家庭用は気温が高めに推移し、給湯需要が減ったことなどから8.5%減の441万立方メートルだった。

科学技術振興で県が10人表彰へ
県はこのほど、科学技術水準の向上に貢献した研究者らをたたえ「県科学技術振興表彰」の受賞者10人を決めた。26日に静岡市駿河区のグランシップで開く「ふじのくに販路開拓展」で表彰する。

赤石啓(アカシヨキ)アールデイ)小川吉晴(明電T&D)外山勸(スカイプランニング)▽産業技術振興功績者 前嶋文明(ソフトップレン工業)増田秀次(関東精工)和久田

物流をテーマに22日フォーラム
県が参加者募集
県は22日午後1時から、静岡市駿河区のホテルセンチュリー静岡で開く「ふじのくにロジスティクス中部地域フォーラム」の参加者募集している。

基調講演や企業・団体の事例発表、パネル討論などで「食」の関連産業の発展に向けた物流の在り方を考える。無料。問い合わせは県地域政策課へ電話54(2221)2353へ。

一方、商業や医療向けの業務用は新規需要開拓が進み、3.6%増の672万立方メートル伸びた。